

地域デザインカレッジ2017 コミュニティコースとは？

地域の課題や住民のニーズを調べ、解決方法を考える連続講座です。講義や現地視察、グループワークを行い、最終報告会では調査結果を公開プレゼンテーションします。
また、社会事業家を養成するプロジェクトコースと交流します。



学長からのメッセージ

田辺信宏 静岡市長
あなたは5年後10年後、どんなまちに住んでいたいと思いますか。私もあなたもこのまちの一員。住み続けたいまちにするために、静岡市には、未来と一緒に作る仲間が必要です。地域デザインカレッジ2017は、まちづくりへの第一歩。「みんなの力で創る、静岡。」の実現を目指し、共に学び、切磋琢磨していきましょう。

コーディネーター・専任講師

川北 秀人 かわきた ひでと
IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表



京都大学卒業後、(株)リクルート、NGO代表等を経て、IIHOE設立。市民団体のマネジメントや企業の社会責任(CSR)への取り組みを支援するとともに、NPO、市民団体と行政との協働の基盤づくりを進める。

多彩な講師

6/18 キックオフ講演会

近江 正隆 おうみ まさたか
(株)ノースプロダクション代表取締役
北海道に単身移住し酪農業を経験後、漁業に従事。水産加工業を開業し、インターネットで販路を開拓。転覆事故に遭遇し、その気づきから漁業及びネット販売を辞め、地域活性を目指し会社を設立。都市と農山漁村をつなぐ活動や様々な教育活動を展開している。



甲田 恵子 こうだ けいこ
(株)AsMama 代表取締役CEO
結婚、出産を経て、働き続けるも33歳で退職。職業訓練校での経験に触発され、地域で子育てを支え合うプラットフォーム(株)AsMamaを設立。母親がワンコインで頼り合える「子育てシェア」システムを全国に展開し、「頼り合い」の文化と仕組みづくりに取り組む。



山内 幸治 やまうち こうじ
NPO法人ETIC. 事業統括ディレクター
早稲田大学在学中、ETIC.に参画。大学生を起業家のもとに送り込む実践型インターンシップ事業や社会起業家の創業支援に携わる。東日本大震災以降は、地元のリーダーのもとに人材を派遣する「右腕派遣プログラム」を開発。復興のため地域に仕事を創る人材を育成中。



8/19

池田 恵子 いけだ けいこ
静岡大学教育学部・同防災総合センター 教授
研究テーマは「性別や多様な人々の視点からの地域の防災体制づくり」。普段の地域活動に誰が参加できるか、誰の声が反映されやすいかが、災害時の被害や支援活動のあり方に深く関係していると気づき、多様性に配慮した防災・復興を提言。



7/29

修了生
地域デザインカレッジ コミュニティコースの修了生がその後の活動を報告します。



9月

先行団体
地域活動をしている団体を現地に訪ね、活動の面白さや苦労を聞きます。



(昨年度の現地視察の様子)

カリキュラム

- 7月8日(土) 10:00~17:00
 - ・開講式、ガイダンス
 - ・講義「求められることに挑む」
 - 7月29日(土) 9:30~12:30
 - ・講義「地域アセスメントをどう活かすか」
 - ・活動紹介「修了生のその後の活動に学ぶ」
 - ・学長講義「地域デザインカレッジ受講生に期待すること」
 - 8月19日(土) 9:30~12:30
 - ・講義・ワークショップ「防災・減災の視点で地域を考える」
- 8月 自主活動 地域調査/チームごとアセスメントシートをもとにインタビュー調査実施
- 9月2日(土) 9:30~12:30
 - ・講義「地域アセスメントに基づく提案づくりとは」
 - 9月
 - ・現地視察(先行事例研究)
 - 9月30日(土) 9:30~12:30
 - ・中間発表 地域アセスメント調査の結果発表
- 10月14日(土) 情報交換、グループワーク ※希望チームのみ
- 10月28日(土) 9:30~12:00
 - ・講義「これからの地域の変化に備えるためにすべきこと」
 - 11月
 - ・各地域でのミニ発表会
- 11月18日(土) 情報交換、グループワーク ※希望チームのみ
- 12月9日(土) 9:30~12:30
 - ・ミニ発表会の報告
 - ・提案のブラッシュアップ
 - 1月13日(土) 9:30~12:30
 - ・最終報告会のリハーサル
 - ・相互アドバイス
 - 1月27日(土) 13:00~17:00
 - ・合同最終報告会
 - ・修了式

本講座は「静岡シチズンカレッジ こ・こ・に」の総合課程です。修了すると、こ・こ・にポイントが★★★獲得できます。

修了生の声

1人1人ができることを持ち寄ることの大切さを学んだ。自分の町は誰かがなんとかしてくれると思っていたが、自身が解決策を考えることで、大きな変化につながっていくことに気づいた。

データの大切さを痛感しました。これが終わりではなく、スタートだと思いました。

地域を幸せにする気持ちを持った同志が多くいたことに気づき、改めて受講してよかったと思います。

今後も共に活動し、支え合う友人ができた。

短い発表時間で、思いを伝えることは難しい。今後の活動に向けて、再認識できました。

